



- 本社所在地：奈良県磯城郡川西町唐院 712-3
- 事業概要：建機、農機の燃料タンク、油圧タンク、マフラー、フェンダー等の板金部品の一貫製造（金型の設計から加工、溶接、塗装、組立まで）
- 常時使用する従業員：270名
(2025年12月現在)
- 現在の売上高：72億円（2025年3月期）
- 法人番号：6150001011538
- Web：https://hanken-works.co.jp

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
松田 伸生

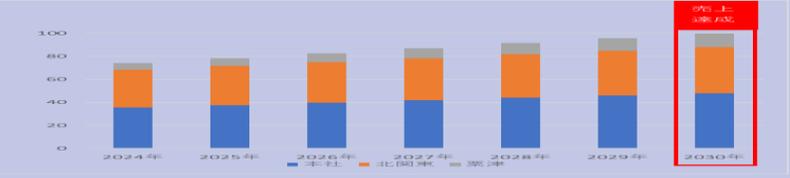
ハコモノの製造を通じて、世界のものづくりを支え、人々の幸福と、社会の発展に貢献する

当社は1923年創業、今年3月で創業103年目を迎える主に建設機械などの燃料タンクや作動油タンクやマフラーなどを製作するハコモノメーカーです。
 図面作成から金型の設計・製作、製品の加工、溶接、塗装、組立と一貫した生産体制を強みとしております。「社員一人一人の人間力を高める経営を実践し、ハコモノで創造力、技術力ナンバーワン企業を目指す」というビジョンを掲げ社員の成長と待遇改善、同時に100億企業を目指し、会社の成長を通じて社会に貢献いたします。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

既存の業界だけでなくハコモノのニーズがある潜在マーケットを開拓し、2030年に売上高100億達成に向け、年率5%程度の成長を目指す。



課題

- 収益性・競争力
- ・ 既存ビジネスの利益率向上と競争力強化
- 事業構成
- ・ 一社・一業界依存による売上構成からの脱却
 - ・ 新規事業への開発投資
- 社内機構
- ・ 生産人口減少のなか働き手の確保と定着
 - ・ 業務/作業の属人化の撤廃
 - ・ 管理職・リーダーのマネジメント能力向上と育成
 - ・ 管理部門と製造部門の連携不足解消
 - ・ 自動化 IE VE 改善の人材不足

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- 収益性・競争力
- ・ 原価管理システム活用による不採算の是正
 - ・ 生産性向上・省人化への設備投資
- 事業構成
- ・ M&Aによる新規顧客 新規技術 新規素材獲得
 - ・ 自社独自製品の企画、製造販売
- 社内機構
- ・ 外国人/女性/高齢者などあらゆる人材が働きやすい職場環境の構築
 - ・ 横ぐし活動によるインドネシア工場のQCDレベルアップと輸入工場としての活用
 - ・ 作業の標準化・DX化
 - ・ 新人事制度の構築と定着による会社の方針、評価の見える化
 - ・ 生産技術～管理部の一気通貫の技術営業組織を構築
 - ・ 生産技術部人員強化により既存の業務から生産性向上に寄与する組織へ変革

実施体制

- 収益性・競争力
- ・ 生産性向上プロジェクトチーム発足（お客様との協同PJT）
 - ・ 生産性改善塾による生産性改善活動
- 事業構成
- ・ 大学との産学連携
- 社内機構
- ・ グループ4拠点での横ぐし会議によるQCDレベルアップ
 - ・ 生産技術～管理部の一気通貫の技術営業組織を構築
 - ・ グループ4拠点の横断組織（全社生産技術部）発足

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです